

## 第4章 ひたちなか海浜鉄道

### 第1節 旅日記

2025年4月8日（火）快晴、4月5日（土）首都圏モノレール総仕上げ旅（ユーカリが丘・ディズニーモノレール）に引き続き、茨城県を走る”ひたちなか海浜鉄道湊線”（阿字ヶ浦～勝田：営業キロ14.3km）に次の行程で挑戦する。しかし、ホームを勘違いし、乗り遅れるというハプニングが生じる。東京駅には8時15分頃到着し、30分早い、ときわ53号（7番ホーム発車）にも乗車できた。この特急を見て、ひたち5号も7番ホームと思い込んでしまったのが敗着の原因。待てど暮らせど、8時53分発特急の姿はなし。冷静に考えると、8番ホームのいわき行きの特急停車は確認できたが、誠に残念であったが、勘違いを取り消すような思考回路には及ばず。思い込みのリスクを改めて痛感した瞬間であった。しかし、駅員さんのお陰で、9時24分発のときわ55号に乗ることができ、対処できる。8時23分の東京駅の売店で”明治ミルクチョコレート”を購入した際、昨年7月、飯田線踏破の際のタクシー事件（道に迷って民家の方にお世話になる）を思い出した。今日もまた同じようなメークドラマに出会った。人生とは不思議なものだと改めて痛感。





東京駅にて

しかし、待ち時間を利用して、東京駅のホームの構造が勉強できた。ホームのでこぼが4つあった。丸ノ内線から見て、最も高いホームが、中央線ホーム。2番目、3番目と最も低いホームが山手線、京浜東北線。4番目、5番目と常磐線、東海道線が中の高さ。そして八重洲側のホームが新幹線。このホームの高さは、中のホームより、少し高くなっていた。乗り遅れる事態となったが、東京駅のホームの構造を勉強でき有意義な時間に変身できた。



※2度のメークドラマに遭遇したチョコレート

## <本日のプラン>

ひたち5号 東京8:53 → 勝田10:21 (修正後:ときわ55号 東京9:24 → 10:55:6号車9Aの窓際指定に座れる)

勝田10:43 → 阿字ヶ浦11:11 (修正後:勝田11:17 → 阿字ヶ浦11:45)

阿字ヶ浦～磯崎～美乃浜学園～平磯～殿山～那珂湊～高田の鉄橋～中根～金上～工機前～勝田

ひたち24号 勝田18:21 → 東京19:42

## <旅日記>

30分遅れで、頭の中が真っ白となったが、当初の計画を安全に見込んだこともあり、無事、湊線を踏破できる。ただ、30分遅れで、何人かの友人から推奨の、海浜ひたち公園のネモフィラは鑑賞できなかつたのが誠に残念であったが。これで通算営業キロは、**1万6千497km (活動日数819日、日本の鉄道の59.6%、地球円周の41.2%)**となる。

ひたちなか海浜鉄道(元茨城交通でJR線ではない)は、非電化の単線(1両編成)でダイヤは約30分間隔。金上駅と那珂湊駅で上り下り列車が離合。**駅舎の活字のユニークさが印象に残る路線**であった。本日の各駅舎立ち寄り時刻は次の通り。





※勝田駅



※先頭と後部の顔が異なる、また横顔が異なる（勝田駅）



※阿字ヶ浦駅

阿字ヶ浦(11:50)～磯崎(12:12)～美乃浜学園(12:27)～平磯(13:06)～殿山(13:34)～那珂湊(14:03)～高田鉄橋(13:37)～中根(15:35)～金上(かねあげ、16:30)～工機前(16:59)～勝田(17:20)

①1 湊線は1番ホームの端にあった。係員が乗車券を発売していた。阿字ヶ浦駅まで570円を要す。往復だと600円と良心的な料金であった。11時43分、美乃浜学園で、登校帰りの沢山の小学生が乗車して来る。その前の平磯駅で駅員のパート2名の方(阿字ヶ浦駅での小学生対応)が乗車して来る。数分社内は賑やかな時間帯が続く。下車の際、運転手さんに「この鉄道は元国鉄でしたか」と質問する。「違います。茨城交通でした」と教えて頂く。「ホームがJR線と接していたのでそう思いました」と。「その通りですね」と会話を交わす。阿字ヶ浦駅で暫く立ち止まり、駅前を種々のアングルで撮影後、磯崎駅を目指す。11時55分、堀出神社前で半日の安全を祈願する。くねくねした道筋を歩き、磯崎駅には12時12分到着。



※車内



※阿字ヶ浦駅



※磯崎駅への路





※磯崎駅

②鉄道に沿った田んぼ道（鉄道の左側）を歩き、美乃浜学園駅には12時27分に到着。丁度、阿字ヶ浦行き列車がやってくる。



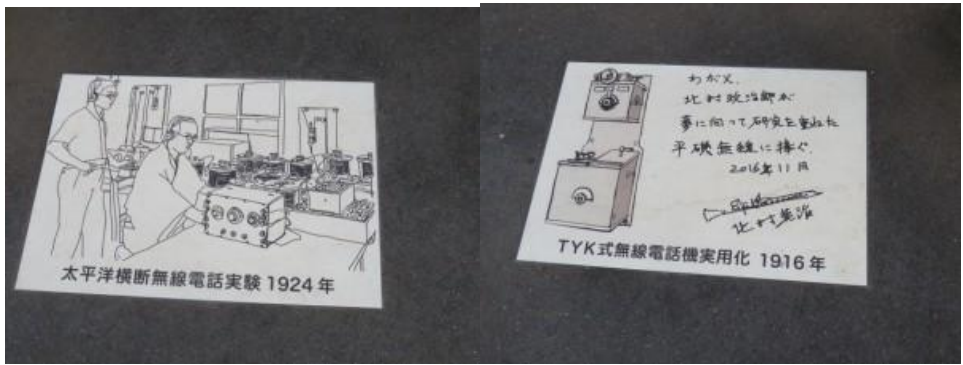
※美乃浜崖縁駅への路



※美乃浜学園駅







※駅ホームにデッサン

③暫く、鉄道の左側にある田んぼ道を歩く。田んぼ道が終わってアスファルトの道筋に入った頃（12時48分）、熱くなったので上着とベストを脱ぐ。12時51分、平磯保育園、津神社前を通過。12時59分、坂道を上る。12時2分、今歩いている道路は、県道176号線（ひたちなか市平磯町）とあった。平磯駅には13時6分到着。



※平磯駅への路



※平磯駅



※平磯駅界隈の地図

④13時10分、湊線が幹線道路に沿っていないため、鋸型に歩くことを余儀なくされる。13時17分、市営平磯アパート入口バス停前で海岸線が見えてくる。13時22分、平磯海岸に近づき、海岸線をデジカメに収める。懐かしい大洗海岸の標識を目にする。100m位戻り、殿山駅を目指す。フクロウの彫刻がある殿山駅には13時34分到着。



※殿山駅への路



殿山駅

⑤ひたちなか市の街並みを歩き、湊線の中心街と思われる那珂湊駅を目指す。13時51分、東本町バス停前（茨城交通）を通過。那珂湊駅には14時3分到着。この駅には駅員がいた。また、「関東の百選認定の駅」の看板があった。種々のアングルでデジカメに収める。隣には茨城交通のバス事務所があった。誤って、入り、那珂湊駅の風景

をデジカメに収める。出ようとしたところ、茨城交通の職員さんに呼び止められ、14時8分、入館の手続きの記載の指示がある。やむを得ず、茨時交通営業所の窓口立ち寄り、名前住所連絡先などを記載する。同時にカッシーチラシを手渡す。目的は「ひたちなか海浜鉄道の踏破とカッシー館公開のためです。湊線のPRにも繋がります」と回答。「ありがとうございます。宜しくお願いします」でお開きとなる。



※那珂湊駅への路





※那珂湊駅

⑥ひたちなか市の街並みを歩く。14時13分、ごりらほしいも前を通過。高架した道路歩くが、高架下に高田鉄橋駅があり立ち寄りそうにない。それ故、300m位の引き返しを余儀なくされる。断りを言って警察署の敷地を経由させて頂き、高田鉄橋駅には13時37分到着できる。



※高田鉄橋駅への路



※高田鉄橋駅

⑦高田鉄橋駅の先には川があり。迂回を400m位余儀なくされる。14時45分より、万歩計で89歩ある新柳橋を渡る。14時56分、左手に朝乗った車両（勝田方面）と対面する。くねくねした道筋を歩き、中根駅を目指す。本日の行程で最も難しい道筋であった。それ故、ナビを頼りに歩くことを余儀なくされる。この区間では余程詳細な地図を持参していなければ踏破は困難と思われた。くねくねした道筋を歩き、迂回した区間を戻らなければならない。15時7分、暫く山道を上る。すると民家が見えてくる。くねくねした路筋を歩く。今度は山道を下る場面に遭遇する。15時23分、山道を下った先で線路を見つけ安堵する。鉄道の左側を暫く歩いた先で道路下を15時26分潜る。ここから恐る恐る鉄道に沿って歩いた先で中根駅が見え来て安堵する。15時28分、朝乗った車両（阿字ヶ浦方面）と対面する。15時30分、中根第一踏切道を横切り、鉄道の右側となる。桜がある中根駅には15時35分に到着する。それにしても、難しい駅であった。



※迂回への路



※山道への路



※山道を経由して



※中根駅

⑧中根駅から20分位鉄道の左側に沿った山道を歩く。16時、幹線道路に合流する。16時2分、原バス停（茨城交通）前を通過。16時3分、3度目の朝の列車（勝田方面方面）と対面する。100m位戻り、16時27分、金上駅踏切を横切り鉄道の右側となる。丁度上り下りの車両が離合をして出発するところであった。金上駅には16時30分に到着。



金上駅への路







※金上駅

⑨16時40分、六道踏切を横切る、鉄道の左側となる。16時41分、4度目の朝の車両（阿字ヶ浦方面）と対面する。16時42分、桜が満開な陸上自衛隊勝田駐屯地前を通過。16時52分、表町通踏切を横切り、鉄道の右側となる。16時55分、日工前踏切道を横切り、鉄道の左側となる。桜が背後にある工機前駅には16時59分到着。

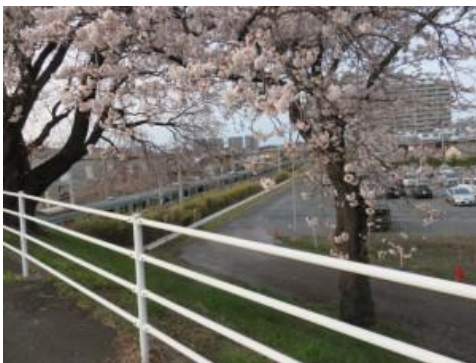


※工機駅への路



### ※工機駅

⑩幹線道路を歩く。16時3分、JR線を跨ぎ、JR線の左側となる。勝田駅北口には17時14分到着。駅構内を歩き、勝田駅のメインである南口には17時20分到着。万歩計は37,147歩となっていた。



### ※勝田駅への路





※勝田駅

⑪帰りの特急まで1時間位余裕があったので、本日の祝杯用の食材を購入。更に時間があったので、何人かの友人に印象に残った写真・メモを送信する。18時20分より、1時間半位、ささやかな祝杯をあげながら帰宅の途となる。自宅到着は21時49分であった。本日は色んなメークドラマがあったが、楽しい日帰り旅であった。次回は4月10日(木)、**首都圏鉄道網の歩き鉄完全踏破**の第3弾目として、宇都宮ライトレールに挑戦予定。果してどんなメークドラマが待っているのやら……。旅は楽しいものですね。





※祝杯をあげる

## 第2節 心温まるメッセージ

ひたちなか海浜鉄道つたい歩きに関し、SMS や SNS で発信したところ沢山の方から心温まるメッセージを惠送頂きました。元気と勇気を頂き感謝の気持ちで一杯になりました。一部を抜粋してご紹介します。

(^^♪・・・・・・・・(^^♪・・・・・・・・

○ひたちなか公園はスイセンやチューリップが見頃のように。実にユニークな駅名表示ですね。



○首都圏は複雑そうですね！

○ちょっと見ない間にカッシー館がどんどんアップされてびっくりです。ひたちなか海浜公園といえばネモフィラですが、まだ咲いていなかったですね～

○お天気いいですね～水分補給をしっかりとしてくださいね。

○先日も申しましたが、こういう路線（ディズニーモノレールなど）もすべて対象にしているところがユニークですね。おめでとうございます。

○桜も満開でお天気を良いので、楽しい1日旅を！きっと美味しいお酒を飲まれますね！ホントにユニークな活字です。桜も満開！良い一日でしたね。

○ひたちなかですか。凄いです。お聞きしていると、旅の回数が多いですね。身体にお気をつけて下さい。

○制覇の踏破が増えていきますね。

○海浜鉄道は、ひたちなか海浜公園の近くを走っているんですか？ネモフィラが綺麗そうですね♪殿山駅、かわいい文字ですね♪桜きれい！

○今日はポカポカ陽気で暑かったでしょう。海も綺麗に見えたでしょうね。物白いデザインの看板ですねー桜も緩解。あっという間にお花見シーズンも終わってしまいそうです。

○ディズニーモノレールのまわりは、また違った角度からディズニーランドやディズニーシーを見ることが出来て、面白そうですね。ひたちなか海浜鉄道は、まだ乗った事ありません。興味深い鉄道ですね。

○ひたちなか海浜鉄道は、茨城交通時代に乗りました。天気を良く桜も満開で、楽しみながら線路つたい歩きの旅を楽しんでください。阿字ヶ浦は、海岸も綺麗ですし、鉄道神社、干し芋神社もあります。那加港駅舎は昭和レトロな雰囲気です。駅名標は、客数を増やすためでしょうね。



○天気も快晴、榎原様も元気いっぱい。天候バッチリです。写真ありがとうございます。

○いいですねーひたちなか駅が素敵なのでわざわざ立ち寄りましたね。またのワクワク旅ですね♪桜まだ楽しめますね！殿山ホントにおしゃれなデザインです！楽しい！素晴らしい

○ひたちなか海浜鉄道に挑戦ですか。海浜公園はネモフィラが咲き始めているようです。楽しいで来て下さい。お魚も美味しいですよ。桜は満開ですね、グッド。常磐線は千波湖の横を通りますが、桜は満開でしょう。

○ウォーキング日和です。行ってらっしゃい。お写真ありがとうございます。

○素晴らしい

○宇都宮ライトレールも野岩鉄道も知らないです、2705キロ（首都圏鉄道網の営業キロ）とはすごいですね。1本にするとどこまで行けるんだろうとネットですぐ調べたら驚きです。榎原さんは全国だから、途方もない距離を歩いているのね。きっと伊能忠敬より歩いているよね。

○ひたち海浜公園のネモフィラみられるかな？



※ひたち海浜公園のネモフィラ（ネットより）

○相変わらず健脚ぶり、恐れいります。ところで、ひたちなか海浜公園を初めて潜ってみました。フラワーリレーすごいですね。駅だけではなく、一泊してフラワーパークにも寄られたらいかがですか？

○完全制覇目指し凄いですね。日帰りもなさってハードスケジュールですね。

○ブログ拝見しました。近場も遠くもきめ細かく塗りつぶしていますね！

○よく頑張りますね！！誰にも出来ないことを、やっているんですね。アンヨに気をつけてふぁいと！！

○ご苦労様。まだ、未踏破のところがあるんですね。あと踏破まで2路線！素晴らしい！成功を祈ります。

○気候も良くなって、気分良くあるけますね。楽しいで下さい。

○暖かくなり、「」外歩きはウキウキしますね。

○ディズニーモノレールも対象なんですね。直ぐ近くに住んでいますが乗車したことはありません。

○今日はいい天気そうですね。おきをつけて。

○今日は天気がよくてよいですね。行ってらっしゃいませ。

○ひたち海浜公園のネモフィラや那珂四条など見所満載です。

○日々の挑戦達成しますよう祈願致します。